



**事業実施条件図**

S=1:600 (A1)  
S=1:1200 (A3)



その他の実施条件等は下記図面に示してあります。

- ア 賑わいエリア基本設計図（参考図面）
- イ 浸透設備計画平面図（参考図面）
- ウ 撤去平面図
- エ 撤去施設一覧表
- オ 占用施設・寄付物件確認図
- カ 関連工事等概要図
- キ 樹木配慮図
- ク 好日亭関係図面
- ケ 災害応急対策施設関係図面
- コ 利用者数等（参考）

災害応急対策施設（残置）  
・施設の役割や存在が公園利用者や地域住民にとってわかりやすく伝わるよう施設周辺の設えに配慮してください。

好日亭（活用）  
・既存の建物・外構を活用した、新たな施設への転換を提案することが可能です。（茶室として管理運営する提案も可能です。）

遺構（活用）  
・この地域の歴史を伝える資源として、旧陸軍鉄道第一連隊の演習場として使われていた面影を残す遺構（トンネル）の存在を顕在化させる整備をしてください。  
・トンネル内での滞留や登攀など、利用者とトンネルが接触する利用は想定していません。利用者と接触する活用を提案する場合は、認定計画提出者自らトンネルの安全性等の診断を実施してください。

ドーム前広場  
(R4市で整備)

分電盤（R4市で整備）  
※賑わいエリア広場用照明電源の供給元

千葉公園警備員詰所  
・令和3年度中に千葉公園の案内等を行う「千葉公園警備員詰所」を旧中央・稲毛公園緑地事務所敷地内に設置する予定です。  
・公園利用者への案内機能等を維持するため、千葉公園警備員詰所設置エリアについては、公募対象公園施設の運営開始後に行う等案内機能の維持を図りながら整備をしてください。

千葉都市モノレール 千葉公園駅  
・令和3年度に再生電力貯蔵装置の活用が可能となる予定であることから、千葉都市モノレール千葉公園駅でも災害時に非常用として電源の取り出しについて検討を進めています。  
・事業の詳細が決まり次第、公募対象公園施設、特定公園施設での活用方法について協議をお願いする予定です。  
現在想定する電力は下記のとおりです。  
・供給電流等：一般家庭用程度を想定（30A～50A、200V程度）  
・容量：1～2日程度の電気使用量分

**凡例**

- 給水管 (R4市で整備)
- 電線管 (R4市で整備)

事業区域	区分
賑わいエリア	設計・整備、運営・管理区域
ドーム前広場	管理・運営区域